

子ども情報誌「小江戸探検隊」の活用

「小江戸探検隊」は川越市立小中学校児童生徒の全家庭に配布されていますが、学校の中でも授業等に活用されています。
 芳野小学校では、図書室に資料として置かれていて、総合的な学習の時間などの調べ学習に使っています。
 みなさんも授業などいろいろな場面で情報誌を活用してみてください。

こんなもよおしがあるよ。参加してみよう。

川越市立博物館 電話 049-222-5399
 ホームページ <http://museum.city.kawagoe.saitama.jp/>

7月16日(土) 「うちわを作ろう」	午前10時～11時30分	午後1時30分～3時30分
7月28日(木) 「ミニ灯笼を作ろう」	午前10時～12時	午後1時30分～3時30分
7月30日(土) 「昔のおもちゃや手作りおもちゃで遊ぼう!!」	午前10時～11時30分	午後1時30分～3時30分
8月3日(水) 「探検! となりのまちの博物館」	午前9時～午後4時	
8月5日(金) 「ミニ弥生土器を作ろう」	午前10時～12時	午後1時30分～3時30分

申し込みなど詳しいことは博物館に聞いてね。

クイズコーナー

平成22年10月にオープンした小江戸蔵里についての問題です
 この小江戸蔵里には、建物(山車蔵を除く)が4つあります。
 まかない処(大正蔵)、くら市場(昭和蔵)、つどい処(展示蔵)とあと一つは何でしょう? () 処 () 蔵
 これらの建物では、もともと何をつくっていたのでしょうか?



おたよりを紹介します。

今回は、山田小学校5年生の池田果歩さんからおたよりです。
 「我が家では、新聞の広告裏をメモ用紙として使っています。広告を1/4に切り取り、角の方に穴を開けてひもでとじれば、使うときにすぐ引っ張って取れるのでとても便利です。」
 家での取組を教えてくださいました。すぐとれるところがポイントですね。みんなもやってみてね。
 絵も描いてくれたので紹介します。とてもかわいく描けてますね。



○みんなからの情報や感想を送ってね

自分の取り組んでいる環境にやさしい活動や学校・クラスでの活動を紹介してください。また、つばさ館の感想など送ってね。これからも、市内を探検してみんなの知らない川越の秘密を子ども情報誌に載せていきたいと思えます。みなさんからの情報を待っています。「おたよりコーナー」で紹介されると記念品がもらえるよ!
 送り先: 〒350-8601 川越市役所 地域教育支援課
 F A X : 049 (226) 4699



発行 川越市教育委員会地域教育支援課
 電話 049-224-6086 (直通)
 協力 かわごえし子ども情報誌編集協力員

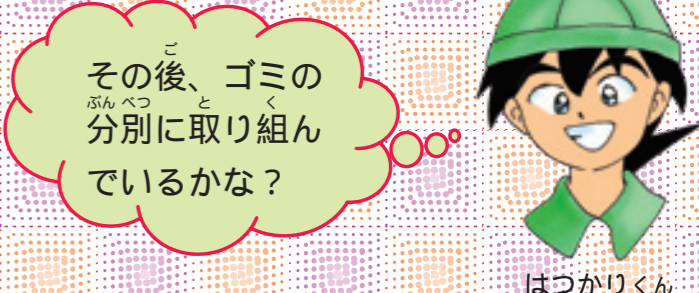
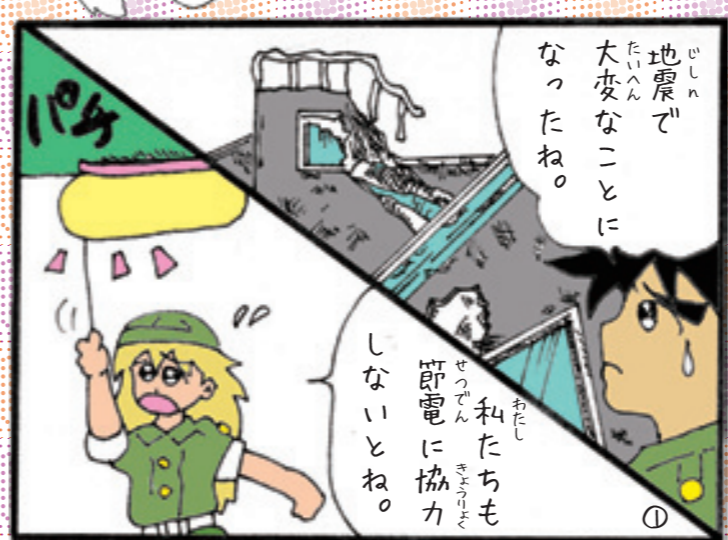
「小江戸探検隊」は川越市立小中学校児童生徒の全家庭に配布しています。
 URL : <http://www.city.kawagoe.saitama.jp>
 E-mail : chiikikyoku@city.kawagoe.saitama.jp

「小江戸探検隊」は再生紙及び大豆インクを使用しています

かわごえし子ども情報誌
 小江戸探検隊

第29号
 平成23年7月10日
 主な内容
 川越市内の学校のエコ活動

ここに探検隊



その後、ゴミの分別に取り組んでいるかな?



みんなの取組で美しい学校や町にしていけるといいわね!



かわごえし子ども情報誌は、子どもたちの休日における体験活動を支援するための情報誌です。

